

## 認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

Society of Study for Community Welfare (略称 SSCW)

発行：認定NPO法人 地域福祉を考える会

発行人：理事長 端山 清

事務局：〒259-1142

伊勢原市田中256番地の1-301

TEL:0463-95-6665 FAX:0463-20-9320

メール office@tiikifukusi.com

ホームページ http://tiikifukusi.com/



## ニュースレター



## 鎌倉殿の13人



理事長 端山 清

昨年度中は、地域福祉を考える会に対し、多大なるご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。コロナ禍にあって、中止を余儀なくされた事業もありましたが、長く止めることのできない事業は、皆様のお力添えで何とか継続することができました。本年度も、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

話は変わりますが、最近、NHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にはまっています。私の楽しみ方はかなりマニアックで、番組の登場人物の姻戚関係を調べて、番組では登場しない身内同士の弱肉強食の実際、さらには伊勢原周辺の武士団の活躍とその末裔の有名人を見つけては喜んでいます。

例えば岡崎に城を構えていた岡崎義実は、源頼朝が石垣山の合戦に敗れて隠れていたとされる「しとどの窟」で一緒にいた7人の従者の一人で、三浦一族の長・三浦義明が長兄であり、さらに2番目の兄・為清は木曾義仲を弓で討った石田為久の祖父、妻は土屋宗遠の娘、子は真田与一となり、義実関連だけでも、岡崎、石田、土屋、真田という伊勢原周辺の地域の武士団が見えてきます。さらに、石田氏の末裔には、あの石田三成がいるというから面白い。また、鎌倉殿といわれた源頼朝の長兄の母は三浦義明の娘であり、次兄の母は波多野義通（秦野）の妹、子の2代将軍・頼家の妻は比企能員の娘で、その妹が糟屋有季（伊勢原）の妻なので糟屋氏は将軍の義兄弟で家臣ということになります。

室町時代になると、上杉定正（伊勢原）の弟・高救の子・義同（道寸）が、三浦氏の養子となって、無量寺（岡崎）周辺を居城にしたとされています。また、定正の重臣 NO1 の太田道灌の子・太田資康の妻は義同の娘で、資康は義同が北条早雲に攻められた時に救援に参戦して戦死しています。さらに道灌に次ぐ重臣 NO2 で小田原城主でもあった大森氏頼の妻も、三浦氏の娘です。

まだまだあるけれどキリがありません。ほんの少し歴史の歯車がずれたら、古都伊勢原があったかもしれません。今の時代、こんな情報を自宅のパソコンで検索するだけで調べることができます。でも、この情報を信じるかどうかは、自分で判断しなければならないのです。TVでは、連日ウクライナ紛争のニュースを伝えていますが、いろいろな情報から真実を見いだす力を持たないとフェイクに踊らされ、知らず知らずのうちに多くの人を傷つけたり、死に至らしめたりしてしまいます。日々のボランティア活動でも、無駄かなと思っても、速やかにもう一手間かけての確認をしなければならない虚実混交のデジタル時代に我々はいます。

## 第18回

## 認定NPO法人地域福祉を考える会総会

日時：令和4年5月29日（日）午後2時～

場所：シティプラザ1階ふれあいホール

議事：議案第1号 2021年度活動・事業報告  
並びに収支決算報告・監査報告

議案第2号 2022年度役員改選

議案第3号 2022年度事業計画並びに  
予算（案）

## 未来セミナー1.

## 2022年度読書会 第2回

- 本を通して皆さんと語る  
(おしゃべりする)会です。

日時：7月2日（土）午後2時～

場所：1階社協会議室

課題本：「鳥類学者だからって、  
鳥が好きだと思うなよ。」

新潮文庫 川上和人著

参加費：200円 始めての方も大歓迎です。

問い合わせ：0463-95-6665



# こども支援事業 ～みなさまの善意とご支援に支えられ～ (こども食堂、学習サポートみらい・つなぐ)

## いせはら・みらいワルンこども食堂



### 5月～9月の予定

5月11日、25日(水)

6月8日、22日(水)

7月13日、27日(水)

8月10日、24日(水)

9月14日、28日(水)

時間:午後5時半～7時20分

場所:だいろくコミュニティー広場

来るいん(7F7号室1階 奥)

★ 申込制です。★

こども食堂も開設7年目に入ります。いつもあかるく笑顔でみなさまをお待ちしています。ご支援よろしく

コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は申し込み制にいたします。

1回 5:30～6:00→15名

2回 6:10～6:40→15名

3回 6:50～7:20→15名

参加する方は必ず申し込みしてください。

☎ 0463-95-6665

//氏名、住所、電話番号をお願い//

子どもと地域をつなぐ  
支援の輪

## 新企画 2022年度 朝ごはんだよ～こども食堂 開店

「体内リズム」と「生活リズム」のズレをなくすには、まず朝食をしっかりとることがとても大切。朝食を食べるためには、快適なリズムを子どものうちにしっかり身体で覚えていくことが大事です。毎月第4月曜日 朝7時～8時(場所;ふくじゅ 伊勢原1-20-6) 待っています。



ご飯・味噌汁・筍煮、ヒジキ煮、厚焼き玉子・サラダ

開催日: 5/23、6/27、7/25

## こども支援へ食材・物品

◆ 2月～4月のご提供者様(敬称略) ◆

～みなさまの善意とご支援に支えられ～

テーエスガス(株)、瀬戸恵津子、(社福)社会福祉協議会、成田正代(伊勢原)千津南自治会(桜台)三光寺(上粕屋)木内めぐみ(沼目)田中孝子(串橋)荒川米店、安藤雅代(板戸)米山満(子易)、伊勢原まめの会、飯塚秀一(善波)鳥海あき子、熊沢文雄(上平間)片野施設園芸(笠窪)やまとスキーの会(石田)(株)三光工業、昭和電工パッケージング(株)(鈴川)生協ユーコープ(飯山)山口知英(日向)匿名(3件)

ありがとうございます。

# こども支援事業 ～みなさまの善意とご支援にまえられ～ (こども食堂、学習サポートみらい・つなぐ)

## 学習サポートみらい・つなぐ



### 飛び立つおり鶴



3月には中学校の卒業生13名と学生支援者1名の卒業を祝う会が、シティプラザで行われました。企画進行は、学生支援者の皆さんです。コロナ禍に対応した前向き机の「黙食」を済ませ、映像画面を見ながらグループで知恵を出し合うクイズをしたり、石川先生の工作コーナー「飛び立つおり鶴」でゆしみ、恒例の「椅子取り」で盛り上がりました。日頃は、真剣に学習に集中している子どもたちですが、この日は和気あいあいと静かな雰囲気の中で交流できて本当によかったと思いました。学生支援者の皆さんの企画力やアイデアがとてもすばらしく、子どもたちの楽しそうな表情が何より心に残りました。



学生支援者の皆さんに感謝申し上げます。来賓の生活福祉課さんからは差し入れを、ひとり親福祉協会会長さんからはご挨拶をいただきました。ありがとうございました。振り返れば、卒業生全員が志望校に入学できました。おめでとうございます。勉強が分からないときは支援の先生がやさしく教えてくれました。自分から進んで勉強に取り組む学習習慣がついた人が増えました。学校の宿題の提出にもがんばりました。そして、1月頃から、何回も原稿を書き直して「面接」のことばの練習をしていた姿が忘れられません。みなさんのそれぞれの努力で難関を潜り抜けた今があります。いせはらの学習支援「みらい・つなぐ」の願いでもあります。

令和4年度の新学期は、新たに4年生2人を加え中学校3年生まで23名、支援者20名でスタートしました。私たちは、これからも子どもたちの自ら進んで学習する姿勢を育て、わかる喜びを大切に、また来なくなる支援活動を家庭支援もふくめて心掛けていきたいと思ひます。

コーディネーター 細谷 毅義

## こども食堂天キッチン (sora)



### 4月10日 こども食堂天キッチン

初回から参加している子どもたちはびっくりするくらい包丁の使い方が上手になりました。家に帰ったらやらせてくださいね



◆献立◆  
タケノこご飯  
サバの塩焼き  
クリームコロケ

次回は6月12日(日)  
場所：創作料理天 (sora)  
時間：11時～13時  
参加：小学4年生～高校生  
参加費：無料



いただきます



# 児童コミュニティクラブだより



令和4年度は伊勢原第1・第2、比々多第1・第2の4児コミ合計で208名の児童（1年生合計74名）を迎えました。コロナ感染症と共に迎えた3回目の新学期となりました。今年度は支援員の異動もあり気持ちも新たに新しい児コミとしてのスタートです。コロナ感染症と共に過ごす生活に子ども達もなれてきました。おやつ・昼食の黙食がきちんとできるようになり、室内遊びではマスクの着用の声掛け（鼻マスクやマスクなしでの会話等）と気を配っています。引き続きコロナ感染症に対しては基本を守り放課後の安心・安全を考慮した環境作りに心がけ異年齢と一緒に過ごす集団の中で共に学び合い社会性を培って健やかな成長を保護者の皆様、地域の皆様、学校の先生方、保育園の先生方のご協力を頂きながら支援員共々見守っていきたいと思います。

4児コミ代表 安武 敬子



伊勢原第1は  
支援員9人、補助員1人、  
学生アルバイト2人。



伊勢原第2は  
支援員5人、補助員1人、  
学生アルバイト1人。



日々子ども達が安全に安心して児コミでの生活がおくれるように努めている支援員の方々です。普段マスクでお会いしてるのでマスクなしのお顔が新鮮です。今年度もよろしくお願いいたします！ 写真は支援員の皆さんです。



比々多第1は  
支援員9人、補助員1人、  
学生アルバイト2人。



比々多第2は  
支援員6人、学生アルバイト2人、  
ボランティア1人。

満開の桜の下で記念撮影をしました。



桜の木をバックに子ども達が集まって、はい、チーズ!笑顔いっぱいです。

ご入学おめでとうございます



新入生歓迎会で一年生は元気に自己紹介しました。お兄さん、お姉さん、よろしくお願ひします。仲良く遊んでください!!



お絵描きコーナー



晴天での外遊びは、とても気持ちよさそうです。お友達と仲良く遊ぶ姿が微笑ましいです。児コミの部屋の壁に大きな白紙(厚紙)を貼りお絵描きコーナーにしました。

- ◆これからの児コミの行事予定◆
- \*児コミの避難訓練(地震、火災、不審者) \*運営委員会予定
- \*七夕 \*お楽しみ会



# 子育てひろば「きらきら」



小さなお子さんをお持ちの方、これからママになる方、お気軽にお立ち寄りください

◆活動場所：シティプラザ1階  
ふれあいホール



◆時 間：午前10時～12時

◆参加費：一組100円 予約は不要

・出入り自由です。どなたでも参加できます。

◆開催日（5月～7月）◆

	火	火	火	火
5月	10👏	17👏	24☆	31
6月	7👏	14👏	21☆	28
7月	5👏	12👏	19☆	26



手形、足形で  
こいのぼり完成

👏 月初めの日は手形づくりの日

👏 ストレッチ体操 ☆お話し



## 共に成長を

今年度より子育てひろば「きらきら」の代表になりました加藤と申します。「きらきら」のお手伝いをするようになってから7年、あっという間に感じますが、その間にもたくさんの赤ちゃんが遊びに来て、そして頼もしい子供に成長して「きらきら」を巣立っていきました。私の子供達も「きらきら」から巣立ったうちの一人です。上の子が生まれた時、日中は家で赤ちゃんと2人きり。家族が増えたはずなのに、私はものすごく孤独を感じていました。そんな中、市からもらったチラシを見て思い切って行った「きらきら」。サポーターさんたちは皆あたたかく出迎えて下さり、自分の母のように気さくに話すことができました。通ううちにできたママ友とは、今でも仲良しです。私を救ってくれた「きらきら」に少しでも恩返しができるという思いで、今回代表を引き受けました。「きらきら」の良さはそのままに、共に成長して行きたいと考えております。

代表 加藤千帆



毎月第2週の火曜日はボクササイズ&ストレッチをしています。効果はどうか



# 成年後見部会

成年後見部会としては一号空いてのニュースレターです。  
 今回は成年後見担当の法人から法人へのケース移管について話をします。  
 この後見人担当の移管については福祉施設との連携が強く、身上保護に力を入れている法人後見の強みの一つと思っています。

神奈川県内には現在 13 か所の法人後見受任団体（市民後見）があり、合わせて 400 名を超える被後見人の支援をしています。どの団体も後見人の引き受け手が見つかりにくい障害の重い人（特に知的障害者）や、財産の少ない（後見人報酬が少ない）人を積極的に受任している事が特徴と言えるでしょう。

その中で、被後見人の転居に伴う後見活動の引継ぎがあります。障害のある人の権利擁護や意思決定支援の進展により、従来多かった親との同居や福祉施設を終の棲家とする生き方から、地域の一住民としてグループホームやアパートでの生活を選ぶ（選べる）ようになり、転居する方が増えています。当法人でも結婚や結婚を予定して転居している人が数名います。訪問支援などが可能な近隣への転居なら良いのですが、神奈川県内だとしてもすぐには訪問が難しい所へ転居する場合があります。このような場合県内の法人後見受任団体同士でご本人や家裁の了解のもと、情報を共有し、家裁の決定を受けてケースの移管を行います。

さてなぜ今回この話をしたかという、今まさに一人移管の動きをしている人がいるからです。現在鎌倉市内の障害者入所施設に居を置いている男性が、伊勢原市内のグループホームに転居を予定しています。この原稿を書いているちょうど今グループホームに体験入居をしており、伊勢原市が住みやすい場所として選ばれるかどうか？  
 古都鎌倉と張り合うのは厳しいですが、「なかなかいいいなか」を標榜する伊勢原市も住みよい地域です。結果は次号に乞うご期待！

記 勝田俊一

**◆成年後見についての  
無料相談を行っています◆**

ご希望の方はお気軽にお電話ください。

- 電話：0463-20-9170
- 時間：9：30～16：30
- Eメール：[office@tiikifukusi.com](mailto:office@tiikifukusi.com)  
担当：勝田・吉田（成年後見担当）

**◆後見部会からのお誘い◆**

私たちと一緒に法人後見人として活動しませんか。ご希望の方はご連絡をお待ちしています。

- 電話：0463-20-9170(代表勝田)
- FAX：0463-20-9137

**新型コロナウイルス感染防止で外出を控えている高齢者・障がい者のみなさまへ**

友愛電話サービス週1回  
おしゃべりしませんか。

**申込み** （社福）伊勢原市社会福祉協議会  
0463-94-9600  
「友愛電話申込み」とお伝えください。  
『15分程度』のおしゃべりです。

こちらから電話をおかけします。  
料金はかかりません。



**電話日**

月曜日	午前 (10:00～12:00)
月曜日	午後 (13:00～15:00)
木曜日	午後 (13:30～15:30)

## けんこうをつなぐむうたごえ

こんにちは、お元気ですか。いつも笑顔の素敵な古川先生の一声で、季節にあった歌と「パ」「タ」「カ」「ラ」体操などをみんなで、今はマスクをしながらですが楽しんでおります。

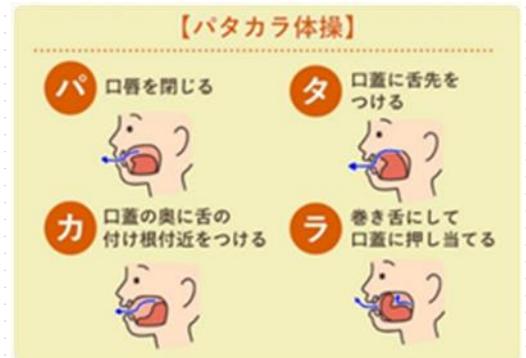


古川先生

「パ」「タ」「カ」「ラ」と発音することで、口や舌を動かし食べたり飲んだりする機能の維持向上がはかれる体操です。パタカラ体操を行うことで、唾液の分泌をよくしたり、誤えんを防ぐことができます。**ポイントとして、口を大きく動かしてハッキリと発音することが大切です。**実際の流れは右図の通りです。

実際にやってみるとよく分かりますが、これだけで唾液がすごくでてきます。食べものを飲み込むときは、筋肉の力が必要なのはもちろんですが、咀嚼し、唾液でからめて飲み込みやすくもしています。

ご自宅でもパタカラ体操を試してみましょう。



- 開催：6/18, 7/2, 8/6, 9/17, 10/15
- 場所：シティプラザ1階ふれあいホール
- 指導：古川 恵子さん
- 時間：10:30~12:00
- 参加費：300円

★参加自由★



## 2022年度〈賛助会員募集〉



当会法人の活動目的や活動内容に賛同し、応援して下さる会員です。賛助会員の皆さまに継続的にご支援いただくことで、安定した活動ができるようになります。

私たちと一緒に「人を孤立させない地域づくり」に取り組みませんか。年額（一口）5000円から何口でもご支援いただけます。尚、賛助会員の会費は、寄付金控除の対象になります。

### ご寄附者名簿（敬称略）

ありがとうございます

R4年1月17日～R4年3月31日

匿名 34,000円 西郷和夫 10,000円 N・N 10,000円 匿名 17,000円  
 上枝きよ 5,000円 匿名 10,000円 天sora 5,606円 萩原鉄也 30,000円  
 中栄信用金庫 100,000円 匿名(7件) 24,788円

合計 246,394円 令和3年度合計 1,741,544円

令和4年4月1日～4月30日

N・K 503,000円 匿名 3,000円 野崎千枝子 5,000円 匿名 60,000円  
 天sora 6,737円 三瓶ミネ子 7,000円 小川教久 5,000円 K・K 10,000円  
 シルバーハイキング同好会 匿名(2件) 16,800円 合計 616,537円